

## 平成 19 年度・第 3 回まちづくり講座 要旨

「学校と地域社会との新たな関係づくりー学校を中心としたコミュニティ再生について」

日時：平成 19 年 9 月 18 日（火） 午後 7 ～ 9 時

場所：石神井公園区民交流センター

共催：東京建築士会練馬支部

NPO 法人練馬まちづくりの会

練馬区環境まちづくり本部都市整備部都市計画課

練馬まちづくりセンター

講師：千葉大学教育学部准教授 貞広齋子氏

### コミュニティスクールって何？

コミュニティスクールは、地域の皆さんの力を学校のパワーにしていくという学校運営の仕組み。学校の中に運営協議会を作って、そこが教育課程について承認を行ったり、人事に対して意見を言ったりなど、学校の運営に関わることができる。場合によっては、地域の人が教員の面接に関わることもできる。

### コミュニティスクールだと、どうして学校の特色を出すことができるのか。

普通の公立学校では、校長先生が 3 年程度で異動するので、腰を据えて独自の取組を行っていくことは難しい。予算面でも、枠が設定されていて、突発的な事項に対応できない。一方、コミュニティスクールでは、運営協議会が人事や予算面に対して意見を言うことができる。

### 成功しているコミュニティスクールってどんなところ？

もともと伝統的な地域社会がしっかりしている地域の学校や、ニュータウンで教育熱心な人が多い地域の学校などは、成功する傾向にある。

### 成功例の紹介 < 京都市立御所南小学校 >

#### < 運営のしくみ >

#### 組織体制

上部組織 学校運営協議会 (A)

中部組織 コミュニティ委員会 (B)

下部組織 ボランティア (C)

- ・ 「学校運営協議会（図中の A）には学校の教員も 5 名入っている。地域の側からは、

サポートする意見よりも苦言や要求に近い意見が出やすいと考え、教員は構えてしまいがち。それを払拭していくために、できるだけ若い教員関係者を入れるようにしている。

- ・ 重役会議（学校運営協議会）（図中の A）で重要な企画をたて、「ボランティア」（図中の C）が活動を行う。
- ・ 「ボランティア」（図中の C）の代表者は必ず「コミュニティ委員会」（図中の B）に入る。「コミュニティ委員会」の代表者が運営協議会（図中の A）に入る。それによって、ボランティアの意見を吸い上げやすくしている。
- ・ 「ボランティア」（図中の C）は、5人から9人までの小さなグループに分けるように工夫している。その理由は、メンバーみんなに活動してもらいたいから。10人より少ないと、メンバーの全員が活動しないと動かない。「ボランティア」のグループの中には、教職員も入って一緒にやっている。
- ・ 月に1回の定例会には、83名のコミュニティ委員（図中の B）と40名程度の教職員が集まって話し合いを行う。別々の「コミュニティ委員会」で活動していても、お互い何をやっているのか知ることが重要。知ることによって、刺激を受けたり、協力関係ができたりする。
- ・ 全部で200名以上の地域の人がかかわっている。

#### <独自の人事制度の導入>

- ・ 普通の学校では校長先生は3年程度で異動する。御所南小学校では、校長先生が12年間その学校にいる。地域と一緒にやっていくためには、地域とのチャンネルをもっている教員に残ってもらうことが重要！
- ・ 年間2名程度の教員は地域の人面接をして決める。非常勤の教員は公募し、地域の人が学校の方針に合うかどうかや、力量などを判断して決める。

#### <お金の使い方の自由度も高まった>

- ・ お金の集め方も上手。「コミュニティ委員会」が学校運営協議会の取組を本にまとめて、1冊1000円で売って収益を得ている。そうした収入は、学校独自の目的や急に必要となった支出に柔軟に使用できる。

#### <地域の人的資源を活用>

- ・ 伝統的な職人が多い地域なので、蒔絵の職人さん、京友禅の人間国宝の職人さんがボランティアで授業を行ってくれる。

#### <柔軟なクラス構成も可能に>

- ・ 難しい単元だけクラスの編成・人数を変更するなど、柔軟なクラス編成をしている。

#### < 小学校の人気 >

- ・ 公立で質の高い教育を行うところに通わせたいというニーズは高く、同校は児童数が増加して入りきれなくなり、6年生は中学校の教室を使っている。
- ・ 同校の人気の影響で、小学校周辺の地価が上昇した。

#### ソーシャルキャピタルとは：

ソーシャル・キャピタル（社会関係資本）とは、「コミュニティ構成員同士のフォーマル・インフォーマルな社会的関係性の緊密さや信頼感の強さが、組織の効率や効果を左右する」という考え方を指す。地域の人が信頼しあってつながっていることとも言い換えることができる。例えば、ごみ出しに行ったときにあいさつする、どんな人が住んでいるか知っている、といったことが挙げられる。そういう信頼感やつながりがある地域では、例えば近所の若い子が挨拶せずに通り過ぎても、思春期だからかな、いずれ挨拶してくれるだろう、といったようなプラスの想像が働く。経済状況が一緒の場合でみると、人間関係が親密で、ボランティアといった質的な寄附が多い地域の方が、そうでない地域に比べて地域社会としての能力が高いと言われている。

#### おわりに

- ・ ボランティアが、ぼんやりと参加するのではなくて、実際に権限を持つことが重要。
- ・ 地域の人が、素人だからこそ持っている感覚と、専門家の専門知識とが融合するとうまくいく。

#### 質疑応答

##### Q コミュニティスクールが始まったきっかけは？

もともとは、イギリス・アメリカの一部の学校で、公共サービス分野の質を高めることを目的として、ソーシャルキャピタルを公共施設の運営に活かす取り組みが始まった。日本では、そうした海外の状況を受けて、平成14年から小中学校で実験が始められ、平成16年6月の法改正によって「学校運営協議会」を個別に置くことが可能となった。

##### Q 認定されるためには？

練馬区の場合であれば、練馬区の教育委員会と東京都の教育委員会が協議をして認定することになる。

##### Q 委員はボランティア？ お年寄りが多い？ 力をもつキーパーソンはいるか？ どんな人？

- ・ 完全にボランティア。運営協議会の委員には時給1000円がでるが、これは責任

を持ってもらうため。

- ・ 旧学区の自治会連合会長さんは長老が多い。オーバーエイティといわれている。
- ・ コミュニティスクールでは、いわゆる地域で発言力のある人が学校を牛耳ってしまうことも発生しかねない。そこで、3校を統合した御所南小学校では、運営協議会を立ち上げる際には、9つある自治会単位ではなく、活動テーマ別にグループ化した。その結果、一緒に活動するうちに、自治体横断的に仲良くなって、一部の人の意見だけが反映されるということになりにくい構造となった。
- ・ 大学生など、ボランティア活動をやりたいという若いパワーはたくさんいる。

Q 学校開放は行われている？

盛んに行われている。学校開放をマネジメントしているのは「コミュニティ委員会」のメンバー。

Q 中学・高校のコミュニティスクールってある？

存在するが、生徒が広い地域に分散しているため、コミュニティの像が描きにくい。保護者コミュニティスクールのようにになってしまう。そこをどうするかが課題。

Q 子ども協議会に参加する？

制度上、学校運営協議会には子どもも入ることができる。御所南小学校の場合は入っていない。

Q 人間のつながりの緊密さを高めるには？

全員が月に1回集まる定例会が一番の鍵となっている。顔を合わせる事が大事。

Q 課題ってなに。どうすればよい？

- ・ 校長先生が3年任期で変わり、特色を出すことは難しいこと。  
地域とのチャンネルを持っている人が残ることが重要。
- ・ 地域で発言力のある人が、他の人の声をおさえつけてしまうこと（さんスクールになる）  
小さな下部組織（「ボランティア」）に分けて、みんなが動くようにする。その代表者を必ず中間組織（「コミュニティ委員会」）に参加するようにして、みんなの意見を吸い上げる。
- ・ 漫然と手伝ってくださいと呼びかけている場合、必要ないボランティアが集まってしまう。  
御所南は「ボランティア」の各グループに分かりやすい名前をつけて募集している。参加する人みんなが動くような仕組みが大事。

